日本キリスト教団 東金教会〔９〕

2019年3月3日降誕節第10主日礼拝

年度目標 《キリストに根を下ろして生きる》

聖句 キリストに根を下ろして造り上げられ、教えられた通りの信仰をしっかり守って… コロサイ2章7節

【礼拝式次第】

司式	藤	田
奏楽	中	里
受付	坂	本
案内	梅	田
名札係	井	上
礼拝感謝祈祷	三	枝
〃 〃	藤	本

前奏		中	里
讃美歌	9	一	同
信仰告白		〃	
交読文	9	司・会衆	同
主の祈り	564	一	同
聖書	コロサイ書3:1～4	司会者	
祈祷		藤	田
新聖歌	356	一	同
み言葉の伝え		中	村
〈上にあるものを求めて〉			
讃美歌	494	一	同
聖餐式	配餐……	安藤	延本
	祈祷……	藤戸	田波
讃美歌	534	一	同
献金			
礼拝感謝		三	枝
〃 〃		藤	本
報告		藤	田
頌栄	541	一	同
祝祷(派遣)		中	村
後奏	新聖歌58	聖歌隊	

【集会案内】

聖書研究祈祷会 3月6日(水)午後7時半～
早天祈祷会 月-金7時(除祭日)メーヤー館
聖歌練習 本日礼拝後
聖書輪読会 3月10日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷会 3月10日(日)10:25-10:30

【報告】

☆3月にはいりました。春の息吹が色濃く感じられる季節です。身も心も伸びやかにされ、このときを過ごしたいものです。
☆週報棚に2月分の献金報告が入っております。ご覧下さい。
☆3月13日(水)ときがね幼稚園第91回卒園式が予定されております。ご加祷下さ
☆イースター(4月21日)に受洗希望の方は中村牧師まで申出下さい。

【分区・支区・教区報告】

○東総分区教師会 3/5 10:30～ 於・東金
○支区常任委員会 3/11 17:30 於・西千葉

【3月3日～3月10日の誕生者】

○澤本姉 ○薬師寺姉 ○石黒姉 ※おめでとうございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(2/24)	16	28	44
聖研祈祷会(2/27)	2	3	5
聖書輪読会(2/24)	2	2	4
教会学校(2/24)	8	11	19
山田台集会(2/29)	6	6	12

早天祈祷会			
日	男	女	計
2/25	1	1	2
2/26	1	1	2
2/27	1	1	2
2/28	1	1	2
3/1	1	1	2

主日礼拝献金(2/24)……34,448円
教会学校献金(2/24)……7,110円

【今日のメッセージ】

題 ［上にあるものを求めて］
聖書 コロサイ書3:1～4

1・神の救いに与る為に必要な二つのこと

2・上にあるものを求めよ!

3・二重の内に隠されて

【次週(3月10日)礼拝案内】

題 〈聖人君子になる?〉
聖書 コロサイ書3:5～10
交読文 10
讃美歌 10番 326番
新聖歌 40番

【次週(3月10日)礼拝式当番】

御言葉の伝え…	中 村
司式者…	中 里
奏楽者…	中 里
受付者…	王
案内者…	武 田
名札当番…	土 屋
礼拝感謝祈祷…	井 上
〃 〃 …	藤 村
csお話し…	中 部
会堂清掃者…	岡 山
〃 〃 …	深 部
花係…	岡 波
看板書き…	戸

【聖書から】

「あなたがたは、世を支配する諸霊とは何の関係もないのなら、何故、まだ世に属しているかのように生き、…戒律に縛られているのですか」
コロサイ書二章二〇、二一節

「あなたがたは、キリストと共に死んで」いるのなら…、とパウロは語る。「キリストと共に死ぬ」、あるいは「キリストと共に十字架に付けられる…」、こういった表現はパウロのよくする表現である。そしてこの表現の中にはキリスト信仰の真髄があますところなく示されている。キリスト信仰とは彼と共に死に、彼と共に生きることである。もし、この告白を眞に為し得たならば彼の信仰はその一点だけで合格である。問題は私達の多くがこのことを告白し切れない、と云うことである。この告白は神がさせてくださなければ人間の力では到底なし得ない告白である。その意味ではパウロは幸運な人であり、まさに神に選ばれた人であった。彼はご復活のイエスと直面させられ主イエスがまさしく神であり、しかも揺るぎない実在の方であることを彼の心に深く刻印付けられたのである。そしてその刻印の深さは彼の身に滅びの力が押し迫っても揺るがぬ程の深さであった。しかし翻って我らの姿を思う時、我らはこれほどの確信に立ち得ない。世の諸霊に惑わされ、脅迫され、少しの力を振るわれても直ぐに諸霊に降参し、悲鳴をあげてしまう者である。その意味では誠に頼りないのが私達である。けれどもそうであるからと言って、私達は神の恵みから漏れ落ちてしまった者ではない。神の憐れみの力はこのようにすぐ破れる網のような者をも救って下さる力を持つ。そして我らが信仰者であるゆえんは、このような神のお力を信じる信仰であると云うことである。耐え得ない者、けれどもこのように耐え得ない者にすら神は憐れみ、ご自身の民となしたもう、この信仰告白こそ我らの告白である

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。